

宮陵会報

Kyū-Ryō

No.101

2015・12

発行責任者
一般社団法人
神奈川大学宮陵会
広報委員会

〒221-0802
横浜市神奈川区六角橋3-27-1
神奈川大学内
TEL 045-481-5661
(内線 2451~3)
FAX 045-413-0791
印刷所 株式会社 江森印刷所

Please Access!! 🔍



神奈川大学秦野市宮陵会



柔道部OB・OG会



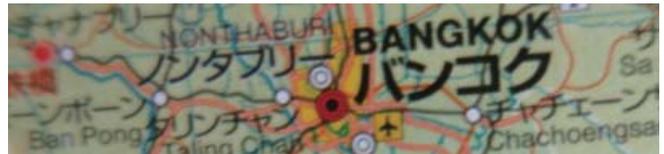
空手部OB会



神奈川大学卓球部OB会 (卓友会)



神奈川大学写真研究部OB会



神奈川大学バンコク会



神奈川大学福岡宮陵会



島根県宮陵会



神奈川大学鳥取伯耆宮陵会



津久井宮陵会

本格始動!

全地域組織のホームページ立上げ事業

Contents No.101

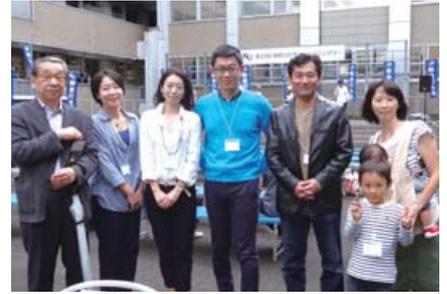
ホームカミングデー開催される……………2	「女性会員のつどい」の開催……………7
神大フェスタ・平塚祭報告……………3	全日本大学駅伝対校選手権、箱根駅伝予選会結果…7
企業で活躍している卒業生紹介……………4	宮陵会だより……………7
地方で頑張っている飲食店紹介……………5	箱根駅伝 地域組織の応援ガイド……………8
地域組織紹介 (岩手県) ……………6	



左より 中山 武志さん(S41質・前空手部OB会会長)、上野 八角さん(S35経済・空手部師範)大学の発展に驚き。



左より 貴田 幸夫さん(S51質)、村上 裕子さん(S54法)、石渡 昭彦さん(S52質)フロイデコール復活の日。



左より 中田 信哉先生、福地 雅子さん(H7経)、池田奈津子さん(H7経)、清水 敏行さん(H7法)、高橋 拓也さん(H7経)、鈴木 花絵さん(H7経) 中田ゼミは最高です。



左より 大宮 優里さん(H4短大テニスサークルマリンOG)、梅原 桂子さん(H6法)、神澤 敦子さん(H7質)、サークルまだあるかなあ。楽しかったです。来年も来たい。



左より 現役の大学院生 長坂 康平さん(工学研究科機械工学専攻2年)、坂田 脩さん(工学研究科機械工学専攻1年)、勉強し世界を舞台に活躍したい。



左より 山手 英幸さん(S55経、三浦ゼミ(マーケティング))、桜田 友美さん(経) 神大大好き 神大永遠なれ!

第21回 ホームカミングデー開催される

平成27年10月11日 日 ~つなげる想い・つながる未来~

ホームカミングデーは大学の学食を開放し、キャンパス5号館にはキッチンカーを置き、大幅にリニューアル。スペシャルステージは体育館でよしもお笑いライブを開催。芥川賞受賞のピース又吉直樹も登場し、来場者1,700人を超え会場は大いに盛り上がりました。



輪島 章司さん(H1電・アメフトアシスタントヘッドコーチ)個の力を強くして勝負。



左より 中山 武志(S41質・前空手部OB会会長)、安藤 日出(S39質・ボクシング部OB)、黒田 勲(S39経済・ボクシング部OB)、奥様、秋田 琢次(S33電気) 神大ボクシング部2部昇格を目指せ



小國 徹さん(S62法) 宮陵会 西・中支部を盛り上げます。



桂川 幹司さん(S42経)落研OB 大熊ゼミ、落研復活を期待

HOME COMING DAY Vol.21



小林 真利子さん(H19経)、瀧本のり子(H19経)、北村 真弓(H19法) 神大で最高の友達に出会えました。今も仲良しです。



藤村 幸亮さん(経3)、武田 真子さん(工4)
来てくれた方々の笑顔を見たら、実行委員を
頑張ってきてよかったと思えました。



増田 雅樹さん(理3)
KU東北ボランティア駅伝ブースに人が
来てくれて嬉しいです。

JINDAI FESTA

平成27年10月31日(土) 11月1日(日)

ハロウィン真っ只中に開催された神大フェスタ。
仮装を楽しむ来場者も多く見られ、華やかなイベントとなりました。



JDC1年生の方々
寒いけど豚汁が美味しいから
オーケー!!



横浜キャンパス近隣の方々。月影幼稚園に
通っています。仮装をして来ました。



増島 亮さん(法4)広報スタッフを
頑張っています!



卒業生の方とご家族。家族と一緒に
楽しんでいます。卒業生が集まる場の提
供ありがとうございます。



山本 昌義さん(H10理)、高橋 一晃さん
(H10理)、毛受 雄一さん(H16理)
一度も来たことがない方、来年は是非来て
ください。美味しいご飯が待っています。



松村 康平さん(経1)、高橋 雄大さん
(理1)、阿部 一樹さん(経2) 平塚祭で
他大学のお友達が出来ました。

平塚祭

平成27年10月24日(土) 25日(日)

他大学の学生も来場し、賑わいを見せた平塚祭。ホームカミングデー
では様々な卒業年度の方々が思い出話に花を咲かせていました。



河田 有紀さん(理4)、正木 結さん(理4)
最後の平塚祭ですが、とっても楽しいです。



平塚祭内でホームカミングデーも
開催されました。



杉山 香織さん、波多 沙織さん、河原崎
美喜さん(みなさんH24理)。
今でも遊んだりする仲良しの三人組です。



演劇部の皆さん、また来年も演劇をします!
是非見に来てください。

企業で活躍している卒業生紹介



株式会社 大谷工業

代表取締役社長

芝崎 安宏氏に聞く

◆社長の経歴

昭和22年3月25日生れ 東京都墨田区出身
昭和44年3月 神奈川大学工学部工業経営
学科卒業
昭和44年3月 株式会社大谷工業 入社
東京工場生産技術課を皮切りに、建材事業
本部建材営業部、理事管理グループ企画担
当等を経験
平成16年6月 取締役管理部門担当
平成17年6月 代表取締役社長就任
平成27年3月 代表取締役社長営業推進・
開発担当(現任)

◆会社紹介

株式会社ニユー・オータニ(ホテルニユー
オータニ)が筆頭株主、主な事業内容は電
力通信・建材部門の製造・販売。売上高ら、
451百万円、純利益:224百万円、従
業員数:177名(平成27年度実績)、東
京証券取引所 JASDAQ 上場

◆芝崎社長のモットー

中国の故事にある「愚公移山(ぐこうい
ざんこ)という言葉をモットーにしていま
す。この言葉には、地道にしっかりと努力し
ていけば、できないことは何もないという
意味があります。その昔、中国の山奥に愚
公という老人が住んでいて、都に行くため
には家の前にある大きな山を迂回してい
かねばならず、そのあまりの大変さによつて
山を崩してしまおうと立ち上がりました。
周りの人々はその愚かさを嘲笑しました

が、愚公はあきらめませんでした。自分が
死んでしまっても、自分の息子が、孫が自
分の意思を受け継いでくれるのだから、い
ずれは山を移すこともできるだろうと。こ
れは、会社にとっても同じことだと思いま
す。自分たちの世代だけでは達成できない
事業も、次世代の社員がその意思を受け継
いでくれれば、いつかは必ず達成できるの
だと信じています。時間がかかっても挑戦
し続ける意欲を持つということが大切だと
思っています。

◆特に記憶に残っている仕事

私どもの会社は、インフラにかかわる電
力・通信の架線金物や建材用ボルトおよび
鉄塔の設計・製作を事業の大きな柱にして
いますが、さらに事業の幅を広げるために
照明関係の事業にも取り組んだ時期があり
ました。具体的には、街路灯の柱や野球場
のナイター照明の鉄塔です。この新規事業
の企画・提案をした関係で自分が担当者にな
っていたのですが、当初は順調に進んで
いて、一時は会社の新たな柱になりそうな
見通しがありました。しかし、バブルが弾
けて以降街路灯の事業環境が変化し、照明
事業は徐々に下火になり、やがては撤退す
ることになりました。その時の苦労は、今
でも忘れません。思うようにいかないこと
もありましたが、自分を含めその当時に営
業、設計、製造、現場搬入や施工等を経験
した人材が数名いることが、これからの新
しい事業を行う上でのプラスになると考え

ています。また、苦労はしましたが、その
当時付き合っていたお取引先を通じて人脈
を広げることができました。私の中では、
この苦労が私のベースになっていきますし肥
やしになっています。

若い社員には、自分の思うように成果が
出なくても、いつかは必ず芽が出るのだか
らがんばれ、ということを常々話していま
す。

◆組織を運営する上でのポイント

私どもの会社は、鉄の製品を加工する
メーカーですので、それなりの技術とノウ
ハウを持っています。会社として利益を上
げるために新たな事業を展開することがあ
りますが、その際には自分の会社が培って
きた技術とノウハウをベースに、今ある設
備を十分活かせるような事業であることを
第一条件にしています。

私どもの会社は、過去に新事業展開のた
めに他の会社を吸収合併したことがありま
したが、売上や利益の計上方法が異なっ
ていたことが原因で、大きな赤字を出して
まいりました。この失敗が、会社運営を考え
る上でのポイントになっています。

人事的な面では、社員のスキルアップを
目的として人事異動を定期的に行っていま
すが、前任の社長は、厳しい事業環境を乗
り切るために人事の固定化を図りました。
私は前任の社長をとて尊敬していましたが、
私からは、私が社長になってからは、春と
秋に定期異動を行うようにしています。社
員からは、異動が多すぎると言われること
もありましたが、やはり若い人には色々な経
験をして伸びてもらいたいという思いがあ
ります。異動をさせたからといって必ずし
も成功するわけではないでしょうし、もち
ろん失敗もありますが、そういったことも
含めていろんな経験をさせることが大切だ
と思っています。

◆後輩たちへのメッセージ

年度当初と中間期に社員の前で話をする
のですが、先日、帝国ホテル会長の小林哲
也氏の話をしました。たまたま読んだ日経

ビジネスに掲載されていた「さすが」のD
NAの継承 という記事についてです。帝
国ホテルは大正12年に開業をしましたが、
ちょうど開業日に関東大震災が起きまし
た。ホテルは幸い大きな被害を免れ、当時
の支配人は被災者に炊き出しを提供した
り、客室を開放するなどしたそうです。そ
れから約90年が経ち、東日本大震災が起
りました。その時、現場の従業員たちは社
長の指示を受けることなく自分たちの判断
で、約2,000人もの被災者に炊き出し
や、客室の開放など、関東大震災当時に帝
国ホテルが行った対応と同じように行動し
たそうです。これは、長い年月が経っても
「さすが」と言われるDNAが受け継がれ
ている証なのだと感じました。私ど
もこの会社は来年で創業70周年を迎えます。
自分たちのDNAは何だろうかと考えた
ときに、「とにかく真面目な会社」なのだ
と思いました。これまで色々な苦労がありま
したが、真面目に向き合ってきたからこそ
70周年を迎えることができているのだと思
います。若い人々には、まじめにコツコ
ツやることの大切さを伝えたいと思いま
す。

◆神大時代の思い出

今はもうないのですが「あし」というハ
イキング同好会に入っていました。植物の
葦と歩く足かけた名前のようなです。ある
日学校に行ったら勧誘をされて、話だけ聞
きに行くつもりが断り切れずに入っていま
いました。もともと山は嫌いではなかった
ので、結局4年間続けました。活動内容は
ワングルほど厳しくはないが、ちよつと山
に行きたい人向けだという話でしたが、実
際に入ってみると夏の合宿が2週間ほどあ
り、その予備合宿として丹沢でザックに石
ころや砂を30キロくらい詰めて訓練をす
る。それが結構面白かったです。その当時
の仲間の中には、今でもまだ連絡を取り
合っている人もいて、つい3〜4年前には
横浜西口に25人くらい集まりました。こ
の当時に会った仲間と過ごした4年間
は、かけがえのない思い出です。

(取材・文責/内藤・永沼)

地方で頑張っている飲食店紹介

ホテルを中心に飲食店を展開

「ホテルエクセル岡山」

須藤 桂爾

(平成7年経済学部経済学科卒)

親元を離れたのは15歳と早く、中高校は全寮制の麗澤で学び、神大在籍中は、大倉山下宿生活。横浜駅西口の台湾食店でのバイトが後にホテル、飲食関係の業界に入るきっかけとなる。卒業後は某大手呉服商社に新人を代表して入社。あいつに指名されるほど有望視され入社し、営業で活躍していた。

平成9年、バイト先のオーナーが岡山にホテルを立ち上げた際強く勧誘され呉服商社を退職しホテルマンに転職、まずは飲食部門を担当、その後店長に昇格、27歳で総支配人となる。稼働率50%から当時まだ類のないネット予約システムを駆使し80%へと上昇させ、著しい業績向上をみせたがバブル崩壊もありオーナー退陣意向もあり独立を決意、有限会社を立ち上げ運営権を取得した。プレ国体国体開催もあり、ネット予約に集中し稼働率も上昇、業績も順調に良くなった際、新オーナーの撤退があり、平成23年にホテル本体を買収し念願の名実ともにオーナー経営者となった。

ホテルへのアクセスはレトロな路面電車の城下駅(しろしたえき)の前で、ビジネス、レジャーともに好立地な場所にあるシティーホテルである。ホテルの部屋からは日本3大名園の「後楽園」「烏城の別名で知られる「岡山城」が見られ、ライトアップされた時の眺めの美しさは見事で素晴らしい。

ホテル内には、朝食、ランチ、ディナーのサービスが受けられる併設のレストランがある。本格中華の数々をリーズナブルな価格で気軽に楽しめ、くつろぎの空間の中で本場の味が賞味できる

「中華ダイニング 餃子屋台」とおかやま名物「デミカツ丼」や「えびめし」のご当地グルメ、四季折々の素材を使用したパスタやピザのお手軽なメニューからバラエティー豊かなメニューまでが用意され、結婚式の2次会、種々な宴会、パーティーにも利用できる、レストラン「ALOALO」の2つがある。

また、直営レストランとして、岡山駅前、倉敷駅前のシヨップینگセンター「アリオ倉敷」はじめ郊外に、とれたて野菜の「Chinese&Wine」「華采家」(はなや)、かつ丼「城下町」そして、ナポリタン&カレー「洋亭」を展開中だ。ぜひとも岡山へのビジネス出張、観光の際はぜひ宿泊、宴会、会議、弁当の予約など利用していただき、まだ40代の若さあふれる須藤社長へ応援をし、今後の展開に期待したい。

- ◆**場 所** 岡山市北区石積町5-1-1
- ◆**アクセス** JR岡山駅より徒歩15分 路面電車城下駅下車すぐ前
- ◆**営業時間** 各店に問い合わせください。
- ◆**定休日** 原則なし
- ◆**特徴** 各店ともリーズナブルの価格、新鮮な食材を使用
- ◆**連絡先** 086-1224-05005
0120-800-5235
<http://www.excel-okayama.com>
(文責 S.S)



地元の人達の憩いのお店

「どんきぼう亭」

菅原 芳明

(昭和54年経済学部経済学科卒)

菅原さんは、在中アパートの隣に住んでいた神奈川大学の先輩の刺激を受けて、約1年間休学してペンダントなどの小物売りながら、ヨーロッパのすべての国を旅してきました。大学を卒業して東京で大手のドラッグストアに勤めた後、親の定年を契機に30歳のときに地元一関に戻ってきました。たまたま食品卸の会社が一関で営業所を開設するという幸運に恵まれ、就職できました。この会社は食品を取り扱っていますので飲食店に出入りする機会が多くなり、その関係で、会社に勤めながら一関のビジネスホテルの朝食を提供したりしてレストランを切り盛りしていましたが、この店の以前のオーナーから懇願され、5、6年前に店を引き継いで独立しました。

3・11の東日本大震災のときは、一関も大きく揺れ、店内の食器類は全滅、ライフラインは1週間も止まってしまいましたので困りました。店名の由来は、40年前に始めたオーナーがカタカナで命名していましたが、メニューを和食中心から軽食中心に変えたため、屋号を平仮名に変えて引き継ぎました。

お店の周辺は、駅前ということで昔は一関では一番賑やかな場所でしたが、郊外に大型の商業施設ができた関係ですっかり人通りが少なくなりました。そんな中、お店は決して新しいはありませんが、地元の人達が気軽に立ち寄り、よもやま話ができる貴重な場所になっています。メニューにはコーヒーを中心とした

飲み物と一通りの軽食を揃えていますので、喫茶店兼食堂といったところで宮陵会との関係は、本年2月に一関で新年交賀会の開催が予定されましたので、勧められて参加するつもりで申し込んでいたが、たまたま親戚に不幸があり、残念ながら欠席してしまいました。これからはチャンスがあれば参加したいと思います。近くに同級生がいますので、久々に会いたいと思います。

- ◆**場 所** 岩手県一関市大町1-11
- ◆**アクセス** JR東北線一関駅改札口から1分、新幹線改札口からは3分
- ◆**特徴** お食事処とコーヒーで地元で溶け込んでいます
- ◆**営業時間** 7時～19時
- ◆**定休日** 年末年始を除いて年中無休
- ◆**客席数** 30席(カウンター席:6、テーブル席:24)
- ◆**予算の目安** 700～800円
- ◆**TEL** 0191-211-0102
(取材・文責/内藤)



岩手県宮陵会

「U・Iターン就職のお手伝い」を開始



岩手県宮陵会 会長
宮澤 俊次氏
(昭和48年経済学部経済学科卒)

岩手県宮陵会は、会員が約600名(名簿上)で、うち会費納入者が約120名の組織です。このたび、地元岩手に戻って就職したい学生や卒業生を対象にした就職のお手伝いを行なう、という革新的な企画を実践されますので、岩手県宮陵会宮澤俊次会長(昭和48年経済卒)に取材しました。

■きつかけは

10年近く新しい会員が入ってこないため悩んでいました。7年前に岩手県出身の学生3・4年生を対象に、宮陵会本部から名簿をもらって50名の学生に、帰郷する機会が多い8月に合わせて納涼ビアパーティの案内を出し実施したところ、初年度に女性1名が、3年前には男性が参加してくれました。いろいろ話をしているうちに、岩手に帰って就職したいが情報がないという話を聞いていました。

昨年大塚就職事務部長が地方の就職状況の調査に来られたとき、卒業生が勤めている会社を案内して回ったのを契機に大学の協力もいただいてチラシを作り、この企画

をやることにしました。簡単に結果が出ると思えませんが、地道にやり続けることが大切だと考えてスタートすることにしました。

■役員や会員の皆さんの意見は

会員の皆さんも新しい人が会に入っていないと悩んでいましたので、「良いことなのでどんどんやれ!」と前向きな意見でした。「2〜3年やってだめだったらやめますので。」と言ったら、「何言っているのか。」と怒られる始末で、背中を押す先輩が多くて頼もしい限りです。会には、本田敏秋遠野市長というシンボルがいらっしやいますので、前向きに会がまとまっていると思います。

■会員の協力体制は

例えば、銀行や農協の総務部長や人事部長を会員から紹介してもらって学生と訪問するとかを考えています。ともかく、今ある会員の人脉を利用するつもりです。また、学生の悩みごとの相談にも対応するつもりです。

学長や宮陵会会長からは、「大学の価値は偏差値ではない。先輩が社会でいかに大学を活用したかが大学の価値だ。」とおっしゃっていました。我々も岩手に帰ってきて先輩から教わって育ててもらいましたので、若い先輩が郷里に戻ってきたら、我々が育てるのが務めだと思います。いろいろ

な悩み事を聞いてあげてアドバイスするのは、これまで大学や先輩にお世話になった恩返しだと考えています。この企画は、このような考え方からスタートしています。

■HPの活用は

今回立ち上げる岩手県宮陵会のHPには、就職のお手伝いをする企画や活動している様子の写真等も載せて、学生には「いつでもウエルカムですよ!」と伝えたいと思います。

私達が学生のころは、7・3の割合で地方出身者が多かったのですが、どんどん地元志向の人達が増えてきて、岩手県出身の卒業生が減ってきていますのでHPをフルに利用して若い人にアピールしたいと思います。我々役員は一応HP責任者ですが、実際は25〜26歳の若い卒業生が担当してくれることになっており、若い人の感性でHPを運営してもらいたいと思います。

■大学や宮陵会への要望は

学生が入学したときと卒業するときには、宮陵会という神奈川県大学にはOB・OG会があることをきちんと伝えてほしいと思います。また、例えば学園祭や様々な催しをやるときには、宮陵会を紹介するコーナー等を設けるようお願いいたします。何しろ宮陵会を「きゅうりようかい」と読めない卒業生がいますので寂しい限りです。性急に効果を求めないで、じっくりやり続けてもらいたいと希望しています。

■平成27年上半年期の活動状況

- ・2/21 新年交賀会 (20年ぶりに一関で開催)
- ・5/30 神大吹奏楽部仙台公演会に有志で鑑賞参加(仙台)
- ・6/6 神大関係者との交流会(父母懇談会前夜に開催)
- ・7/27 神大陸上部監督講演会の支援(遠野市で開催)
- ・8/29 納涼ビアパーティ(盛岡 恒例行事)
- ・9/9 スケート部歓迎会(盛岡で合宿のため歓迎会開催)

(取材・文責/永田)

岩手県でU・Iターン就職

岩手さ、けえーて来て、一緒に働くべ!

U・Iターン就職して、岩手県で働きませんか?

就職活動では、実際に働いている人の生の声を聞くことが、とても重要です。

地元で活躍している卒業生(OB・OG)に話を聞くのが一番!

本学卒業生は、本田敏秋遠野市長、岩手県、盛岡市及び県内市町村職員、岩手銀行、

北日本銀行、東北銀行、JR東日本、IBC若手放送、などで、活躍中

OB・OGだから、人事の方には直接聞けない質問や情報も沢山聞けるし、

親身になって相談にもなりますよ。



会長 宮澤氏(左)、IBCアナウンサー高橋圭太氏(H22年・自治行政卒)(右)

「地元で就職したい」だから「OB・OG訪問したい」
地元の企業情報を知りたい」等、ありましたら、
お気軽にご連絡ください。可能な限り対応します。
連絡先:

神奈川大学岩手県宮陵会 会長 宮澤俊次氏
(昭和48年経済卒)
ナチュラルコム株式会社代表取締役
TEL: 019-652-9190 / 090-2984-0652
Email: miya@naturalcom.jp

「女性会員のつどい」開催

各地で開催されている「女性会員のつどい」。今年「ワンコイン(500円)」で楽しむ女子会と題して新潟・福岡の2箇所で開催されました。

- 女子会 in 新潟 8/2 (日)
- 「ワンコインで楽しむランチ交流会」
- 新潟東急 REI ホテル 「レストラン シャングリ・ラ」



新潟県内のみならず群馬県からもご参加をいただき、新潟県宮陵会会長、事務局長及び新潟県出身の宮陵会副会長と事務局の9名で開催。ランチを楽しみながら、昔ばなしから最近の大学の様子、地域組織の活動等、世代を超えて盛り上がりました。お子様連れの参加も2組あり、にぎやかに楽しい時間を過ごさせていただきました。

- 女子会 in 福岡 9/6 (日)
- 「アフタヌーンティー & ライブパーティー」
- 福岡市 箱崎水族館喫茶室



箱崎水族館喫茶室は卒業生の花田宏毅さん(昭和54年法卒)が経営するお店です。会場を貸切にいただき、長崎県、熊本県からご参加いただいた会員、北九州宮陵会会長、福岡宮陵会会長及び、福岡応援隊の方々と宮陵会副会長、事務局の12名での開催となりました。

アフタヌーンティーセットをいただきながら、和やかな歓談の時間を楽しんだ後、シンガーソングライター「みほりょうすけ」さんのエネルギーあふれるライブ、福岡応援隊による迫力ある演舞が行われました。

「女性会員のつどい」ご案内

神奈川大学の卒業生で、女性の方ならどなたでも参加できます。今後も継続して開催する予定です。お気軽にご参加ください。お待ちしております。

事務局よりお願い
登録されている氏名・住所・電話番号・勤務先などに変更があれば、ご連絡をお願い申し上げます。

① 神奈川大学ホームページ 卒業生のひろば
(http://alumni.kanagawa-u.ac.jp)
↓ 卒業生情報登録・変更のご案内

② FAX 045-413-0791

③ Email: kyunyou-jinu@kanagawa-u.ac.jp

*登録いただきました情報につきましては、皆様の個人情報の重要性を深く認識し、「学校法人神奈川大学プライバシーポリシー」に従い適正な保護管理に努めています。

■ 訃報 謹んでお悔やみ申し上げます
板頭 福之殿(51歳)
平成27年7月25日
代議員・前三洋みやも会会長
榎岡 三郎殿(18歳)
平成27年8月29日 元山形支部副支部長

■ 地域組織代表者紹介
高知県宮陵会 46 建 渡辺 範男
大分県宮陵会 56 経 堤 省三
鹿児島県宮陵会 61 法 雨宮寿美代
三浦半島宮陵会 46 法 鈴木 和夫
森陸会 62 経 佐野 剛正
バスケットボール部OB会 39 経 紺野 政弘
自動車工学研究部OB会 平 24 経 横井 一平

■ 総会開催予定
平成28年1月3日(日) 香川県宮陵会
1月24日(日) 平塚市宮陵会
1月30日(土) 磯子区宮陵会
長崎宮陵会

■ 会議予定
理事会 平成27年12月7日(月)
平成28年2月6日(土)
3月5日(土)
3月26日(土) (予備日)

宮陵会だより

も通過点で、正月の本大会での走りに期待し、シード権確保を最低でも願いたい。(本戦の応援体制は8ページ参照ください。)(文責SS)

第92回

箱根駅伝予選会結果

10月17日(土)、不安定に雨降る東京都立川にて予選会があった。史上最高49校の選手が走り抜けたがTV生中継が昨年から始まり、家庭での応援かと思いきや、悪天候にもかかわらず応援する人は増え続ける一方だ。今年も応援団のない応援だがスタート地点、17km付近で集団応援体制を敷き、各選手に声援を送った。途中の通過順位も

箱根駅伝

順調に進み、鈴木健吾選手をトップに次々とゴール。結果総合5位で予選通過、47回目の出場権を得た。これは、あくまで

第47回

全日本大学駅伝対校選手権大会結果

6月20日(土)関東の予選会で20校の参加中3位で予選通過、2年連続15回目の出場権を得た駅伝チームは11月1日(土)熱田神宮(伊勢神宮まで8区間において走り抜けた。1区は8位と上々の滑り出しだったが後続が伸びずシード権をとれず総合13位に終わった。

当日は、初めての企画として横浜キャンパスより応援バスを仕立て現地向かい、愛知みやも会、三重県宮陵会の皆さんと合流し一緒に神大のぼりを立てて声援を送った。

「出版図書(自費出版除く)」を宮陵会誌でご紹介します

平成26年1月1日以降出版社から発売された卒業生の出版図書(自費出版除く)を探しています。平成28年5月発行の宮陵会誌(6万部発行)で紹介いたします。自薦他薦問いません。詳しいことは、宮陵会事務局にご連絡ください。

【事務局】045-481-5661 (内線 2451~3)

第92回 東京箱根間往復大学駅伝競走応援ガイド 1月2・3日

のぼりを持って一緒に熱い声援を送ろう!!

〔沿道での応援について〕

- ◎ 有志応援に参加して下さる方は、各区間に設定した応援ポイントで一緒に応援してください。各応援ポイントは大学ののぼりが目印です。
- ◎ 各応援ポイントには通過予定時刻を記載してあります。参考にして下さい。
★は重点応援ポイントです。
- ◎ 沿道での応援には、選手通過予定の1時間以上前からの応援禁止等、様々な制約があります。当日は必ず大会スタッフの指示に従ってください。
- ◎ スタート地点、ゴール地点での応援指導部による応援活動はございません。



応援マナーを守りましょう!

- ・ 脚立を使つての応援は危険です。
- ・ ガードレールや橋など、沿道公共物への横幕、旗、幟等のくくりつけは、道路交通法違反行為です。
- ・ 自動車、自動二輪車、自転車等の車両による応援は危険であり、交通渋滞を招きます。
- ・ 混雑緩和と、応援者の場所取りなどによる混乱を避けるため、スタート地点、フィニッシュ地点、中継所の前後 100m以内では、大学名入りの応援用具は掲出できません。
- ・ 例) 校旗、部旗、その他、大学を標示する横幕、旗、大学新聞の配布等。
- ・ 道路上での応援は危険です。必ず歩道から応援してください。
- ・ 選手は歩道寄りギリギリを走ってきますので、歩道から手や身体を乗り出しての応援は危険です。